

第2回 飯山市地域包括支援センター運営協議会次第

期日：令和2年10月23日(金)

場所：飯山市役所 全員協議会室

1 開 会（省略）

2 あいさつ（省略）

3 協議事項

(1) 令和元年度事業報告及び決算報告について

P 1～19

(2) 令和2年度事業計画及び予算計画について

P20～27

4 その他

5 閉 会

令和元年度 介護保険特別会計 決算内訳書

単位：円

歳 入	予算額	決算額	包括関係
1 保険料	484,943,000	522,410,500	
2 使用料及び手数料	32,000	49,100	
3 国庫支出金	723,231,000	743,228,390	
4 支払基金交付金	719,257,000	714,118,671	
5 県支出金	396,515,000	415,540,008	
6 繰入金	407,857,000	402,374,730	
7 繰越金	83,160,000	83,160,823	
8 諸収入	2,867,000	12,800,177	
9 財産収入	1,000	35,599	
10 サービス収入	7,300,000	7,194,700	●
歳入合計	2,825,163,000	2,900,912,698	

単位：円

歳 出	予算額	決算額	包括関係
1 総務費	107,842,000	106,483,544	
2 徴収費	4,518,000	4,490,794	
3 介護認定審査会費	17,793,000	17,466,035	
2 保険給付費	2,622,114,000	2,619,474,982	
3 財政安定化基金拠出金	10,000	0	
4 地域支援事業費	94,676,000	91,167,262	
1 介護予防・生活支援サービス事業費	24,486,000	24,021,384	
1 介護予防・生活支援サービス事業費	20,684,000	20,394,224	
介護予防・生活支援サービス事業		17,131,844	●
嘱託・臨時職員雇用事業		3,262,380	●
2 一般介護予防事業費	1,414,000	1,298,520	
嘱託・臨時職員雇用事業		1,298,520	●
3 介護予防ケアマネジメント事業費	2,388,000	2,328,640	
介護予防ケアマネジメント事業		2,328,640	●
2 一般介護予防事業費	18,076,000	17,857,371	
1 一般介護予防事業費	18,076,000	17,857,371	
一般介護予防事業		17,857,371	●
3 包括的支援事業・任意事業費	52,114,000	49,288,507	
1 職員給与費	29,054,000	27,840,583	
2 権利擁護事業費	214,000	39,000	
総合相談・権利擁護事業		39,000	●
3 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	3,860,000	3,619,747	
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業		807,781	●
4 任意事業費	12,706,000	11,870,679	
家族介護支援事業		6,119,813	●
地域自立生活支援事業		5,655,866	●
5 生活支援体制整備事業費	126,000	62,329	
生活支援体制整備・認知症支援事業		62,329	●
6 介護予防ケアマネジメント業務費	6,154,000	5,856,169	
嘱託・臨時職員雇用事業		5,856,169	●
5 諸支出金	421,000	373,080	
6 予備費	100,000	0	
歳出合計	2,825,163,000	2,817,498,868	
歳入合計－歳出合計	0	83,413,830	

令和元年度 飯山市地域包括支援センター 主要事業報告

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財源内訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
介護予防・生活支援サービス事業	17,131,844	6,009,000		6,539,000	4,583,844	4月～3月	要介護状態等になるおそれの高い高齢者を対象とした、介護予防サービス事業を実施。 ○介護予防・日常生活支援総合事業訪問・通所介護サービス事業費 給付件数 1,158 件 16,945,094 円 訪問相談保健師賃金 31,692 円
		賃金 31,692					
		需用費 155,058					
		負担金補助及び交付金 16,945,094					
介護予防ケアマネジメント事業	2,328,640	875,000		918,000	535,640	4月～3月	介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントにおけるケアプラン作成等の業務を指定居宅介護支援事業所に委託する。地域包括支援センターでは作成されたケアプラン等の確認を行う。 ○介護予防支援ケアプラン作成件数 1,996 件 ○介護予防ケアマネジメントケアプラン作成件数 600 件 合計 2,596 件 うち、居宅介護支援事業所委託件数 467 件 ○委託先：８事業所 1,870,570 円 飯山市社協居宅介護支援事業所 居宅介護支援事業所ゆりかご いいやま介護老人保健施設みゆき居宅介護支援事業所 北信州みゆき居宅介護支援センター ながでんハートネット居宅介護支援中野 医療法人みゆき会 なかのケアプランセンター 在宅ケアセンター湯の花 飯山赤十字病院指定居宅介護支援事業所 ○電算機器保守委託 ケアプランの作成及び介護予防給付事務を電算機器を使用して実施。 委託先：㈱電算 386,208 円
		役務費 71,862					
		委託料 2,256,778					
		※役務費は、審査支払手数料					

令和元年度 飯山市地域包括支援センター 主要事業報告

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
一般介護予防事業	17,857,371	8,209,000		6,212,000	3,436,371	4月～3月	介護予防教室 基本チェックリストに基づき、特に虚弱な者を対象とした教室の開催 ○湯ったりらくらく教室（社協委託） 開催回数 127 回 延参加者数 2,071 名 ○転倒予防教室（社協委託） 開催回数 90 回 延参加者数 1,330 名 ○すこやか健口教室（社協委託） 開催回数 35 回 延参加者数 298 名 65歳以上のすべての高齢者を対象とした介護予防教室を実施 ○はつらつ健康教室（中高柔道整復師会委託） 開催回数 50 回 延参加者数 584 名 ○体爽倶楽部（社協委託・飯山赤十字病院講師） 開催回数 44 回 延参加者数 452 名 ○湯の入健康教室（社協委託） 開催回数 87 回 延参加者数 1,154 名
		報償費		1,452,140			
		需用費		380,590			
		役務費		716,222			
		委託料		15,214,889			
		使用料及び賃借料		21,530			
		備品購入費		72,000			
						4月～3月	指導・啓発 ○介護予防サポーター講習会（全6回） 開催日 5.23～7.11 延参加者 54 人 7.11 受講者発表会（講師参加） 1.9.26 ○飯山市・長野保健医療大学連携記念講演会 参加者 82 名 講演：「歩行寿命を延ばそう」 講師：長野保健医療大学 学長 岩谷 力 氏 ほか大学関係者 ○介護予防講演会 ※例年12月開催だが、台風第19号災害被災により未開催 ○70歳からの元気はつらつ講演会 ※例年3月開催だが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催中止

令和元年度 飯山市地域包括支援センター 主要事業報告

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
一般介護予防事業	17,857,371	8,209,000		6,212,000	3,436,371	4月～3月	集落サロン 高齢者自らが自主的な介護予防の取り組みを行えるよう、地域の力を借りて身近な集落単位で実施する。
		報償費		1,452,140			世話人報酬・講師謝礼・消耗品等 1,346,110 円
		需用費		380,590			実施地区 45 地区 延参加人数 2,290 人
		役務費		716,222		31. 4. 25	○集落サロン世話人会 参加者 30 人
		委託料		15,214,889			介護予防把握事業
		使用料及び賃借料		21,530			閉じこもり等の何らかの支援を要する高齢者を把握するため、基本チェックリストを実施し、介護予防活動へつなげる。
		備品購入費		72,000			基本チェックリスト調査者数 6,317 名 回答者数 5,648 名 回答率 89.4 % 回答者数のうち、事業対象者該当 2,753 名 該当率 48.7 % 回答結果郵送料 598,000 円
						7月～9月	○高齢者世帯台帳・ひとり暮らし高齢者台帳整備 市内の65歳以上の方のみの世帯及び65歳以上のひとり暮らし世帯を把握し、災害時・緊急時の対応や福祉活動の提供のため、毎年民生児童委員の協力を得て台帳を整備。 ・台帳整備対象 高齢者世帯台帳…65歳以上の方のみで構成される世帯 ひとり暮らし高齢者台帳…65歳以上の独居世帯 ・調査基準日 7月1日 ・台帳整備数（令和元年度） 高齢者世帯 926 世帯 ひとり暮らし高齢者世帯 954 世帯

令和元年度 飯山市地域包括支援センター 主要事業報告

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
総合相談・権利擁事業	39,000	23,000		7,000	9,000	4月～3月	高齢者に対する虐待の防止や早期発見のための事業その他の権利擁護のための事業を行う。高齢者虐待につながりやすい認知症を理解する取り組みを行うと共にキャラバンメイトの支援を行うために連絡会を開催。 ○相談件数 介護保険 478 件 予防教室 471 件 権利擁護 16 件 その他 665 件 合計 1,630 件 ○高齢者虐待に対する対応 高齢者虐待ありと判断した件数 10 件 ○成年後見制度市長申立て 1 件 飯山市成年後見制度市長申立てに関する要綱に基づき実施 ○成年後見制度利用助成金 1 件 34,000 円 飯山市成年後見制度利用支援事業実施要綱に基づき実施 ○認知症サポーター養成講座 開催回数 7 回 認知症サポーター養成人数 219 名
		需用費		4,000			
		負担金補助及び交付金		1,000			
		扶助費		34,000			
包括的・継続的 マネジメント支援事業	870,781	510,000		170,000	190,781	4月～3月	高齢者一人ひとりの状態変化に応じた援助ができるよう介護支援専門員の後方支援を行う。 ○介護支援専門員からの相談件数 123 件 ○介護支援専門員等連絡会 開催回数 8 回 参加者 214 名 例年月 1 回開催しているが、台風第19号災害により10月11月を、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月の開催をそれぞれ中止した。 地域ケア研修会 38,000 円 介護保険関係事業所の職員等を対象とした研修会の開催。
		報償費		10,000			
		需用費		352,845			
		役務費		69,716			
		委託料		398,760			
		使用料及び賃借料		5,400			
		負担金補助及び交付金		34,060			

令和元年度 飯山市地域包括支援センター 主要事業報告

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
包括的・継続的 マネジメント支援事業	870,781	510,000		170,000	190,781	31.4.17	○現場で使えるレクレーション機能訓練等 59名参加 講師：飯山赤十字病院 リハビリテーション科 課長 長野県作業療法士会 会長 大月 肇氏
		報償費		10,000			
		需用費		352,845		1.5.29	○介護職のための接遇チームコミュニケーション 71名参加 講師：NPO法人コミュニティーケアサポート 八田桂子氏
		役務費		69,716		1.6.19	○認知症のかかわり方や対応の仕方 84名参加 講師：飯山赤十字病院認知症看護認定看護師 下田華代子氏
		委託料		398,760		1.7.24	○病院と地域連携及び入退院連携について 59名参加 意見交換・グループワーク 講師：飯山赤十字病院 地域医療福祉連携課長 馬場万寿子氏 講師：北信総合病院 地域医療連携課師長 高野千恵氏
		使用料及び賃借料		5,400		1.8.21	○アドバンス・ケア・プランニングについて 67名参加 講師：北信総合病院 地域医療連携課 訪問看護認定看護師 花岡雅子氏
		負担金補助及び交付金		34,060		1.9.25	○長野県北部地震の体験を通して思うこと 43名参加 意見交換・グループワーク 講師：栄村 小滝プラス代表 樋口正幸氏
						1.11.20	○感染症について～インフルエンザ・ノロウィルス～ 吐物処理の実践 63名参加 講師：サラヤ株式会社 花岡尚也氏
						1.12.18	○8050問題 権利擁護について 43名参加 講師：長野県社会福祉士会 まいさぼ長野市所長 土屋ゆかり氏
						1.8.7	介護支援専門員事例検討会 介護支援専門員が抱える事例を持ち寄って検討会を開催 6/11、9/10、10/10、12/10、2/13の計5回開催 延参加者数 162名 飯山市地域包括支援センター運営協議会 事業所としての適正な運営、公平性及び中立性の確保を図るため、設置要綱に基づき開催。介護保険運営協議会、地域密着型サービス運営委員会と併せて開催。

令和元年度 飯山市地域包括支援センター 主要事業報告

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
家族介護支援事業	6,119,813	3,581,000		1,192,000	1,346,813	4月～3月	家族介護者教室 介護者を対象に、介護技術や介護者の健康づくり等の知識・技術を習得するための家族介護者教室を実施。
		需用費		11,220		1.7.31	第1回「ユマニチュード(※) 優しさを伝えるケア技術」 参加者 9名
		扶助費		6,108,593			※認知症ケアのひとつでフランスで生まれて39年の歴史を持ち、日本の医療機関や介護施設でも普及しつつある。フランス語で「人間らしさ」を意味する。
		※扶助費は、紙おむつ券給付費				1.9.26	第2回 飯山市・長野保健医療大学連携記念講演会と共催 講演会参加者 82名 ※第3回以降は台風第19号災害及び新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため未開催。
地域自立生活支援事業	5,655,866	2,498,000		2,219,000	938,866	4月～3月	配食サービス ひとり暮らし高齢者世帯等で、食事の調理や食材の買い出しが困難な方へ栄養バランスの取れた弁当を定期的に配達。(ふるさと弁当ころも、高水福祉会、みつわや、社協へ委託)
		需用費		15,768			利用者 27人 延利用回数 3,480食
		役務費		2,000			委託料 2,382,126円
		委託料		5,384,598			高齢者見守り業務委託 ひとり暮らし高齢者世帯等へ専用機器(通報機、安否センサー)を設置し、近隣住民の協力を得て、安否確認等を迅速に対応する体制を整える。(委託先：㈱ホームネット安心)
		負担金補助及び交付金		253,500			3月末現在設置世帯数 165世帯 委託料 2,544,672円

令和元年度 飯山市地域包括支援センター 主要事業報告

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
地域自立生活支援事業	5,655,866	2,498,000		2,219,000	938,866	10月	○台風19号災害に伴う高齢者世帯等訪問 ・訪問実績：143世帯 北町、田町、肴町、福寿町、本町、鉄砲町、上町、新町、 県町、有尾、戸狩、今井、大深、下境（順不同） ・対象：高齢者世帯、ひとり暮らし世帯、避難行動要支援者等 ・実施期間：10/17・18・21・23・24 ○ひとり暮らし高齢者世帯防火診断 訪問世帯数：125件 対象：飯山地区
		需用費15,768					
		役務費2,000					
		委託料5,384,598					
		負担金補助及び交付金253,500					
					1月～3月		
生活支援体制整備・ 認知症支援事業	62,329	38,000		12,000	12,329	4月～3月	認知症総合支援事業 認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の早期診断・早期 対応に向けた支援体制を構築する。 ○認知症初期集中支援チーム 検討委員会の開催1回 チーム会議の開催随時 訪問件数47件 実人数22人 ○オレンジカフェ 市内富倉地区を除く9地区で各1～2回開催 開催回数：17回 延参加者数：126人 区長会協議会、市報、CATV、防災無線等による周知
		報償費36,500					
		需用費23,029					
		負担金補助及び交付金2,800					

令和元年度 飯山市地域包括支援センター 主要事業報告

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
生活支援体制整備・ 認知症支援事業	62,329	38,000		12,000	12,329		在宅医療・介護連携推進事業 地域包括ケアシステムの構築に向け、多職種連携を推進し、効率的・効果的できめ細やかなサービスの提供を実現する。 ○岳北地区、在宅医療を考える会の開催 岳北地区4市村の介護保険、医療、行政等の関係者が在宅医療の推進について協議し推進を図る。 日時・場所 R1.10.16 飯山市保健センター R2.3.4 飯山市保健センター 参集範囲 病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、居宅介護事業所 北信保健福祉事務所、岳北4市村自治体関係者 ※上記日程で開催を予定したが、台風災害、新型コロナにより開催見送りとなった。
		報償費		36,500			
		需用費		23,029			
		負担金補助及び交付金		2,800			
健康増進プログラム 支援事業（国保会計）	(627,000)					4月～3月	i ネット飯山を活用した『健康チャンネル』の放映 ・フリフリグッパ体操 ・転倒予防体操 ・笑いヨガ ・筋力アップ体操 ・楽しくおいしく食べましょう

湯ったりらくらく教室 事業報告書

1 事業の実施状況及び利用者の状況

① 目 的

高齢者の閉じこもり、うつ、認知症等を予防するとともに、低栄養状態の改善や口腔機能の向上させるための支援を行う。あわせて個々の対象者が居宅において健康で生き生きした生活を営むことができるように支援した。

② 対象者

65歳以上の高齢者で特に虚弱と認められる者

③ 教室の規模等

1教室当たりの参加人数は18名を上限とし週1回開催（午前9時30分～午後3時40分）、1期間は6ヶ月。教室数は3教室。参加費は1人300円、実施場所はケアセンター湯の入

④ 実施内容

毎回、音読、かなひろい、計算、記憶力テスト、体操、保健学習、入浴サービス、送迎サービスを実施。

2 実施回数・参加者数

提供回数・利用人数（ゆったりらくらく教室、ケアセンター湯の入で実施した分）

月	回数	参加人数(人)	月	回数	参加人数(人)
4月	12	203	11月	12	198
5月	11	171	12月	11	182
6月	13	218	1月	10	162
7月	12	202	2月	12	192
8月	12	185	3月	0	0
9月	10	155	合計	127	2,071
10月	12	203			

3 各種測定結果

＜前期＞平均年齢：86.00歳

測定項目	改善した者		変化なしの者		後退した者		合 計	
	人	%	人	%	人	%	人	%
握力	13.5	21.1%	21	32.8%	29.5	46.1%	64	100%
片足立ち	13	20.3%	19	29.7%	32	50.0%	64	100%
5 m速度	19	29.7%	43	67.2%	2	3.1%	64	100%
5 m歩数	22	34.4%	38	59.4%	4	6.2%	64	100%
かなひろい	14	21.9%	11	17.2%	39	60.9%	64	100%
計算	17	26.6%	18	28.1%	29	45.3%	64	100%
記憶テスト	13	20.3%	32	50.0%	19	29.7%	64	100%

＜後期＞平均年齢：86.13歳

測定項目	改善した者		変化なしの者		後退した者		合 計	
	人	%	人	%	人	%	人	%
握力	7	11.1%	34	54.0%	22	34.9%	63	100%
片足立ち	18	28.6%	20.5	32.5%	24.5	38.9%	63	100%
5 m速度	3	4.8%	56	88.9%	4	6.3%	63	100%
5 m歩数	5	7.9%	52	82.5%	6	9.6%	63	100%
かなひろい	27	42.9%	6	9.5%	30	47.6%	63	100%
計算	26	41.3%	20	31.7%	17	27.0%	63	100%
記憶テスト	8	12.7%	39	61.9%	16	25.4%	63	100%

4 参加者の感想・意見

- ・教室に来て、自分なりに勉強にしっかり取り組めた。(90代男性)
- ・今年は雪が少ないので冬の間も散歩などして運動できている。(70代、80代女性)
- ・家に帰ったら教室の勉強の復習ができた。(80代女性)
- ・車の運転等まだ自分でするので意識的に認知症予防に取り組めた。(70代女性)

5 評価

今年度から脳いきいき教室をなくし、湯ったりらくらく教室に一本化することで今まで関りのなかった利用者同士の交流が広がった。はじめは「一日の教室は長い」という利用者もいたが、慣れてくるとそのような意見も聞くことがなくなったので生活リズムの変化に対応できたのだと思われる。かなひろい等の学習を嫌がる利用者もいたが、自分なりに取り組んでいる姿が見られたのは大変よかった。家の中にいることが多いと話す利用者も教室参加中は楽しそうに談話する姿が見られ、良い刺激になっている。

転倒予防教室 事業報告書

1 事業の実施状況及び利用者の状況

① 目 的

運動器の機能が低下している又はおそれのある対象者に対し、運動器の機能向上をさせ、低栄養状態の改善や口腔機能の向上させるための支援を行う。あわせて高齢者の閉じこもりを予防し、個々の対象者が居宅において健康で生き生きした生活を営むことのできるよう支援した。

② 対象者

65歳以上の高齢者、特に虚弱とみとめられる者

③ 教室の規模等

1 教室当たりの参加人数は18名を上限とし月3回開催、1期間は6ヶ月。教室数は4教室。参加費は1人300円、実施場所はケアセンター湯の入

④ 実施内容

毎回、転倒予防体操、保健学習、入浴サービス、送迎サービスを実施。また、体操の指導等は、柔道整復師会と連携して実施した。

2 実施回数・参加者数

月	回数	参加人数(人)	月	回数	参加人数(人)
4月	8	128	11月	9	126
5月	8	128	12月	8	115
6月	8	133	1月	8	118
7月	9	139	2月	8	110
8月	7	95	3月	0	0
9月	8	111	合計	90	1,330
10月	9	127			

3 各種測定結果（転倒予防）

＜前期＞平均年齢：83.91歳

測定項目	改善した者		変化なしの者		後退した者		合 計	
	人	%	人	%	人	%	人	%
握力	15.5	19.9%	31	39.7%	31.5	40.4%	78	100%
脚力	30.5	39.1%	19	24.4%	28.5	36.5%	78	100%
片足立ち	26.5	34.0%	17.5	22.4%	34	43.6%	78	100%
捻転	15	19.2%	13.5	17.3%	49.5	63.5%	78	100%
5 m速度	13	16.7%	64	82.1%	1	1.2%	78	100%
5 m歩数	15	19.2%	60	76.9%	3	3.9%	78	100%
屈曲	20	25.6%	35	44.9%	23	29.5%	78	100%

＜後期＞平均年齢：84.67歳

測定項目	改善した者		変化なしの者		後退した者		合 計	
	人	%	人	%	人	%	人	%
握力	17	22.4%	31.5	41.4%	27.5	36.2%	76	100%
脚力	13	17.1%	18	23.7%	45	59.2%	76	100%
片足立ち	24	31.6%	15.5	20.4%	36.5	48.0%	76	100%
捻転	36	47.4%	17	22.4%	23	30.2%	76	100%
5 m速度	17	22.4%	54	71.1%	5	6.5%	76	100%
5 m歩数	17	22.4%	50	65.8%	9	11.8%	76	100%
屈曲	10	13.2%	27	35.5%	39	51.3%	76	100%

4 参加者の感想・意見

- ・散歩することを家ででの目標にしていたができなかった。(80代女性)
- ・体操、スクワット、片足立ちを続けることができた。(80代女性)
- ・今年は冬も歩いたりできたので体力維持ができたと思う。(90代男性)
- ・腹筋に挑戦したが効果があまり実感できなかったので続かなかった。(70代女性)
- ・自分では足腰が強くなったのではないかと感じる。(70代男性)

5 評価

運動する習慣づけをテーマに指導してきました。ロコモ対策やフレイル予防対策のため、運動をして体の動きをよくして転倒するだけでなく、手遊びや脳トレによる精神活動を含め集団に参加することでいろいろな成果をあげたと考えております。後期は寒くなり、屋外の仕事や散歩の機械が少なくなります。自宅や屋外で体操に取り組める運動を普及したいと考え、宿題やレジメによる繰り返し運動の啓発を進めました。楽しく運動に溶け込んでいただき、社会参加も仲間作りもできたと考えます。

柔道整復師会 代表 中野市西公園整骨院 院長 松本 毅

体爽倶楽部 事業報告書

1 事業の実施状況及び利用者の状況

① 目 的

運動器の機能が低下している又はおそれのある対象者に対し、運動器の機能向上をさせるために行う。あわせて個々の対象者の生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活営むことができるよう支援する。

② 対象者

65歳以上の高齢者のうち、特に虚弱と認められる者

③ 教室の規模等

1教室当たりの参加人数は15人を上限とし週1回開催、1期間は6ヶ月、参加費は1人300円、実施場所はケアセンター湯の入

④ 実施内容

毎回、体操、保健学習、入浴サービス、送迎サービスを実施。また、体操の指導等は、飯山赤十字病院理学療法士と連携して実施した。

2 実施回数・参加者数

月	回数	参加人数(人)	月	回数	参加人数(人)
4月	4	39	11月	4	24
5月	4	39	12月	3	22
6月	4	43	1月	4	43
7月	5	70	2月	4	41
8月	3	36	3月	0	0
9月	4	56	合計	44	452
10月	5	39			

3 各種測定結果（体爽倶楽部）

＜前期＞平均年齢：81.25歳

測定項目	改善した者		変化なしの者		後退した者		合 計	
	人	%	人	%	人	%	人	%
握力	8	28.6%	12	42.9%	8	28.5%	28	100%
片足立ち	9.5	33.9%	9	32.1%	9.5	34.0%	28	100%
5 m速度	2	7.1%	26	92.9%	0	0.0%	28	100%
5 m歩数	2	7.1%	25	89.3%	1	3.6%	28	100%
長座体前屈	2	7.1%	13	46.4%	13	46.5%	28	100%
ファンクショナルリーチ	11	39.3%	5	17.9%	12	42.8%	28	100%

＜後期＞平均年齢：81.76歳

測定項目	改善した者		変化なしの者		後退した者		合 計	
	人	%	人	%	人	%	人	%
握力	2	20.0%	6	60.0%	2	20.0%	10	100%
片足立ち	4	40.0%	3.5	35.0%	2.5	25.0%	10	100%
5 m速度	1	10.0%	9	90.0%	0	0.0%	10	100%
5 m歩数	1	10.0%	9	90.0%	0	0.0%	10	100%
長座体前屈	1	10.0%	5	50.0%	4	40.0%	10	100%
ファンクショナルリーチ	3	30.0%	2	20.0%	5	50.0%	10	100%

4 参加者の感想・意見

- ・家ででのトレーニングによって体力維持ができたと思う。(80代女性)
- ・日頃車での移動が主なので身体をあまり動かすことができなかった。(70代女性)
- ・歩こうと思っていたがなかなか実行できなかった。(70代女性)
- ・今回自分にしては良く歩いていたと思う。(80代女性)

5 理学療法士評価

- ・全体指導の際に、理学療法士が前に立って指導するよりも周りでマンツーマンでの指導ができればより専門性が活かせると感じました。
- ・参加者の年齢と既往歴の情報がまとまった一覧の書類があると個人指導の評価がスムーズに感じました。

評価 飯山赤十字病院 リハビリテーション科
栗岩・小林・上野・竹内

すこやか健口教室 事業報告書

1 事業の実施状況及び利用者の状況

① 目的

運動器の機能が低下している又はおそれのある対象者に対し、運動器の機能を向上させ、低栄養状態の改善や口腔機能の向上させるための支援を行う。あわせて高齢者の閉じこもりを予防し、個々の対象者が居宅において健康で生き生きした生活を営むことのできるよう支援した。

② 対象者

65歳以上の高齢者

③ 教室の規模等

1教室当たりの参加人数は15人を上限とし月2回開催、1期間は6ヶ月。教室数は2教室。参加費は1人300円、実施場所はケアセンター湯の入

④ 実施内容

音楽指導療法、体操、保健学習、入浴サービス、送迎サービスを実施。音楽指導は第一興商（音楽指導療法士）と連携して実施した。

2 実施回数・参加者数

提供回数・利用人数（すこやか健口教室、ケアセンター湯の入で実施した分）

月	回数	参加人数(人)	月	回数	参加人数(人)
4月	4	33	11月	3	29
5月	4	32	12月	2	24
6月	4	34	1月	2	21
7月	4	27	2月	2	20
8月	4	29	3月	0	0
9月	4	30	合計	35	298
10月	2	19			

3 各種測定結果（すこやか健口）

＜前期＞平均年齢：83.91歳

測定項目	改善した者		変化なしの者		後退した者		合 計	
	人	%	人	%	人	%	人	%
握力	4.5	22.5%	11.5	57.5%	4	20.0%	20	100%
片足立ち	6	30.0%	7	35.0%	7	35.0%	20	100%
5 m速度	1	5.0%	18	90.0%	1	0.0%	20	100%
5 m歩数	1	5.0%	17	85.0%	2	10.0%	20	100%
屈曲	7	35.0%	6	30.0%	7	35.0%	20	100%

＜後期＞平均年齢：83.66歳

測定項目	改善した者		変化なしの者		後退した者		合 計	
	人	%	人	%	人	%	人	%
握力	1.5	11.5%	7.5	57.7%	4	30.8%	13	100%
片足立ち	6	46.2%	3.5	26.9%	3.5	26.9%	13	100%
5 m速度	2	15.4%	11	84.6%	0	0.0%	13	100%
5 m歩数	1	7.7%	12	92.3%	0	0.0%	13	100%
屈曲	8	61.5%	3	23.1%	2	15.4%	13	100%

4 参加者の感想・意見

- ・教室の時間の他に家では時間を見つけて歩くようにしている。(70代女性)
- ・体操が結構大変だった。(80代女性)
- ・少しずつ声が出るようになった気がする。(80代男性)
- ・家ではテレビ体操を一緒にやって運動をするようにしました。(80代女性)

5 評価

2年目に入る教室となりましたが、参加者の方々も効果を実感していただき、「声が出るようになってきた」、「体操をした後、身体の調子がいい」とのお声をいただきました。喉や声帯も筋肉でできていることから、筋肉の維持・回復には継続してトレーニングを行うことが重要だと実感していただいております。「体操の後、体の調子がいい」と仰っていた方は、歌を歌うことや声を出すことで横隔膜も自然と動かすことから、自律神経の調整にも効果があったのだと思います。

この教室では、誤嚥の予防や音楽に合わせて体操を行うことで注意分割機能の向上も図れるため、今いる参加者の方々が継続して参加していただけるように教室開催を心がけてまいりました。今後とも「うたと音楽」が持つ力を使い、参加者の方々に「楽しみながらできる介護予防」を展開していきたいと思っております。

(株)長野第一興商 音楽指導士 浜 沙弥香

はつらつ健康教室 事業報告書

1 事業の実施状況及び利用者の状況

⑤ 目 的

運動器の機能が低下している又はおそれのある対象者に対し、運動器の機能を向上させるための支援を行う。あわせて個々の対象者の生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活を営むことができるように支援する。

⑥ 対象者

65歳以上の高齢者

⑦ 教室の規模等

1教室当たりの参加人数は15人を上限とし週1回開催、1期間は3ヶ月。教室数は5教室。参加費は1人300円、実施場所は飯山市保健センターとする。

⑧ 実施内容

全身の筋肉、関節の機能保持と柔軟性、持続力を養うための機能訓練、セラバンドやボールを使い負荷抵抗運動、脳トレになるゲームや運動、ストレッチ体操などを組み入れた介護予防機能訓練、話題やニュースを取り入れたコミュニケーション、参加者各々のミーティングをと入れた教室構成とした。

2 実施回数・参加者数

提供回数・利用人数

月	回数	参加人数(人)	月	回数	参加人数(人)
4月	5	70	11月	5	38
5月	7	108	12月	5	58
6月	5	73	1月	4	49
7月	5	70	2月	3	32
8月	4	31	3月	0	0
9月	5	41	合計	53	607
10月	5	37			

3 各種測定結果（初回と最終回の全員の平均値の比較）

■第1期

測定項目	4月(初回)	7月4日	増減
屈曲	56.73cm	58.9cm	3.8% ↑
回転	155.26度	168.6度	8.6% ↑
握力	24.845kg	26.49kg	6.6% ↑
片足立ち	41.8152秒	44.25秒	5.8% ↑
脚力	22.38kg	25.44kg	13.6% ↑
5 m 歩数	7.2歩	6.75歩	6.3% ↑
スピード	2.8秒	2.66秒	5.0% ↑

■第2期

測定項目	4月(初回)	8月19日	増減
屈曲	55.785cm	58.454cm	4.8% ↑
回転	158.75度	167.72度	5.7% ↑
握力	24.12kg	25.38kg	5.2% ↑
片足立ち	37.5秒	41.9秒	11.7% ↑
脚力	36.6kg	45.31kg	23.0% ↑
5 m 歩数	6.785歩	6.36歩	-6.2% ↑
スピード	2.85秒	2.56秒	-10.1% ↑

■第3期

測定項目	8月(初回)	11月14日	増減
屈曲	57.14cm	58.57cm	2.5% ↑
回転	119.2度	155.7度	30.0% ↑
握力	23kg	23.53kg	2.0% ↑
片足立ち	44.8秒	43.92秒	-2.0% ↓
脚力	19.78kg	17.64kg	-10.0% ↓
5 m 歩数	6.85歩	6歩	12.5% ↓
スピード	2.75秒	2.6秒	5.5% ↓

■第4期

■第5期

※第4期以降は新型コロナウイルス感染症の影響により教室の中止等で測定できず。

令和2年度 介護保険特別会計 予算内訳書

単位：円

歳 入	予算額	前年当初予算額	包括関係
1 保険料	535,501,000	543,309,000	
2 使用料及び手数料	32,000	32,000	
3 国庫支出金	759,274,000	737,821,000	
4 支払基金交付金	755,082,000	733,768,000	
5 県支出金	413,785,000	402,946,000	
6 繰入金	436,665,000	401,899,000	
7 繰越金	6,000,000	6,000,000	
8 諸収入	3,457,000	3,167,000	
9 財産収入	1,000	1,000	
10 サービス収入	6,000,000	6,000,000	●
歳入合計	2,915,797,000	2,834,943,000	

単位：円

歳 出	予算額	前年当初予算額	包括関係
1 総務費	55,350,000	53,700,000	
2 保険給付費	2,750,584,000	2,668,384,000	
3 財政安定化基金拠出金	10,000	10,000	
4 地域支援事業費	109,552,000	112,648,000	
1 介護予防・生活支援サービス事業費	24,802,000	27,822,000	
1 介護予防・生活支援サービス事業費	20,861,000	24,445,000	
介護予防・生活支援サービス事業	20,861,000	24,445,000	●
会計年度任用職員給与費	3,941,000	3,377,000	●
2 一般介護予防事業費	2,588,000	1,414,000	
会計年度任用職員給与費	2,588,000	1,414,000	●
3 介護予防ケアマネジメント事業費	2,985,000	2,985,000	
介護予防ケアマネジメント事業	2,985,000	2,978,000	●
2 一般介護予防事業費	23,324,000	23,989,000	
1 一般介護予防事業費	23,324,000	23,989,000	
一般介護予防事業	23,324,000	23,989,000	●
3 包括的支援事業・任意事業費	28,686,000	28,586,000	
1 職員給与費	28,686,000	28,586,000	
2 権利擁護事業費	494,000	494,000	
総合相談・権利擁護事業	494,000	494,000	●
3 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	4,871,000	4,588,000	
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	1,593,000	1,593,000	●
会計年度任用職員給与費	3,278,000	2,792,000	●
4 任意事業費	15,446,000	13,912,000	
家族介護支援事業	5,985,000	5,985,000	●
地域自立生活支援事業	9,201,000	9,201,000	●
5 生活支援体制整備事業費	809,000	2,040,000	
生活支援体制整備・認知症支援事業	809,000	2,040,000	●
6 介護予防ケアマネジメント業務費	5,547,000	6,154,000	
会計年度任用職員給与費	5,547,000	6,154,000	●
5 諸支出金	201,000	101,000	
6 予備費	100,000	100,000	
歳出合計	2,915,797,000	2,834,943,000	
歳出合計－歳入合計	0	0	

令和２年度 飯山市地域包括支援センター 事業計画

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
介護予防・生活支援サービス事業	20,861,000	7,824,000		8,241,000	4,796,000	4月～3月	要介護状態等になるおそれの高い高齢者を対象とした、介護予防サービス事業を実施。 ○介護予防・日常生活支援総合事業訪問・通所介護サービス事業費
		報償費 396,000					
		需用費 409,000					
		役務費 56,000					
		負担金補助及び交付金 20,000,000					
介護予防ケアマネジメント事業	2,985,000	367,000		2,386,000	232,000	4月～3月	介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントにおけるケアプラン作成等の業務を指定居宅介護支援事業所に委託する。地域包括支援センターでは作成されたケアプラン等の確認を行う。 ○委託事業所 飯山市社協指定居宅介護支援事業所 （社会福祉法人飯山市社会福祉協議会） 居宅介護支援事業所ゆりかご （有限会社ゆりかご） いいやま介護老人保健施設みゆき居宅介護支援事業所 北信州みゆき居宅介護支援センター （社会福祉法人ジェイエー長野会） 飯山赤十字病院指定居宅介護支援事業所 （飯山赤十字病院） なかのケアプランセンター （有限会社松島工業） 在宅ケアセンター湯の花 （合同会社しなの928） ○電算機器保守委託 ケアプランの作成及び介護予防給付事務を電算機器を使用して実施。 委託先：㈱電算
		役務費 90,000					
		委託料 2,895,000					
		※役務費は、審査支払手数料					

事業の名称	事業費	財源内訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
一般介護予防事業	23,324,000	8,116,000		10,227,000	4,981,000	4月～3月	介護予防教室 基本チェックリストに基づき、特に虚弱な者を対象とした教室の開催 ○脳トレ教室（社協委託） 教室数： 4 各教室 18 名 ○転倒予防教室（社協委託） 教室数： 6 各教室 18 名 65歳以上のすべての高齢者を対象とした介護予防教室を実施 ○貯筋教室（社協委託） 教室数： 2 各教室 15 名 ○健康カラオケ教室（社協委託） 教室数： 2 各教室 15 名 ○はつらつ健康教室（中高柔道整復師会委託） 教室数： 2 各教室 16 名 ○湯の入健康教室（社協委託） ○介護予防に関する講演会 ※介護予防教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため現在休止中。講演会についても状況を見ながら開催。 集落サロン 高齢者自らが自主的な介護予防の取り組みを行えるよう、地域の力を借りて身近な集落単位で実施する。 実施予定地区 43 地区 介護予防把握事業 閉じこもり等の何らかの支援を要する高齢者を把握するため、基本チェックリストを実施し、介護予防活動へつなげる。
		報償費 2,757,000 需用費 1,145,000 役務費 762,000 委託料 18,570,000 使用料及び賃借料 90,000				4月～3月	集落サロン 高齢者自らが自主的な介護予防の取り組みを行えるよう、地域の力を借りて身近な集落単位で実施する。 実施予定地区 43 地区 介護予防把握事業 閉じこもり等の何らかの支援を要する高齢者を把握するため、基本チェックリストを実施し、介護予防活動へつなげる。
						7月～9月	○高齢者世帯台帳・ひとり暮らし高齢者台帳整備 市内の65歳以上の方のみの世帯及び65歳以上のひとり暮らし世帯を把握し、災害時・緊急時の対応や福祉活動の提供のため、毎年民生児童委員の協力を得て台帳を整備。

令和２年度 飯山市地域包括支援センター 事業計画

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
一般介護予防事業	23,324,000	8,116,000		10,227,000	4,981,000	11月	・台帳整備対象 高齢者世帯台帳…65歳以上の方のみで構成される世帯 ひとり暮らし高齢者台帳…65歳以上の独居世帯 ・調査基準日 7月1日 ○基本チェックリスト実施
		報償費 2,757,000					
		需用費 1,145,000					
		役務費 762,000					
		委託料 18,570,000					
		使用料及び賃借料 90,000					
総合相談・権利擁事業	494,000	289,000		96,000	109,000	4月～3月	高齢者に対する虐待の防止や早期発見のための事業その他の権利擁護のための事業を行う。高齢者虐待につながりやすい認知症を理解する取り組みを行うと共にキャラバンメイトの支援を行うために連絡会を開催。 ○高齢者やその家族等からの相談受付 ○高齢者虐待に対する対応 ○成年後見制度市長申立て 飯山市成年後見制度市長申立てに関する要綱に基づき実施 ○成年後見制度利用助成金 飯山市成年後見制度利用支援事業実施要綱に基づき実施 ○認知症サポーター養成講座
		報償費 40,000					
		需用費 11,000					
		役務費 78,000					
		使用料及び賃借料 14,000					
		負担金補助及び交付金 15,000					
		扶助費 336,000					

令和２年度 飯山市地域包括支援センター 事業計画

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
包括的・継続的 マネジメント支援事業	1,593,000	931,000		310,000	352,000	4月～3月	高齢者一人ひとりの状態変化に応じた援助ができるよう介護支援専門員の後方支援を行う。 ○介護支援専門員からの相談受付 ○介護支援専門員等連絡会 地域ケア研修会 介護保険関係事業所の職員等を対象とした研修会の開催。 介護支援専門員事例検討会 介護支援専門員が抱える事例を持ち寄って検討会を開催 飯山市地域包括支援センター運営協議会 事業所としての適正な運営、公平性及び中立性の確保を図るため、設置要綱に基づき開催。介護保険運営協議会、地域密着型サービス運営委員会と併せて開催。
		報酬		183,000			
		報償費		90,000			
		旅費		120,000			
		需用費		559,000			
		役務費		97,000			
		委託料		424,000			
		使用料及び賃借料		25,000			
		負担金補助及び交付金		86,000			
		公課費		9,000			
家族介護支援事業	5,985,000	3,501,000		1,167,000	1,317,000	4月～3月	家族介護者教室 介護者を対象に、介護技術や介護者の健康づくり等の知識・技術を習得するための家族介護者教室を実施。 ※新型コロナウイルス感染症の状況をみながら開催
		報償費		22,000			
		需用費		59,000			
		委託料		17,000			
		使用料及び賃借料		16,000			
		扶助費		5,871,000			
		※扶助費は、紙おむつ券給付費					

令和２年度 飯山市地域包括支援センター 事業計画

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
地域自立生活支援事業	9,201,000	4,354,000		3,212,000	1,635,000	4月～3月	配食サービス ひとり暮らし高齢者世帯等で、食事の調理や食材の買い出しが困難な方へ栄養バランスの取れた弁当を定期的に配達。（ふるさと弁当ころ、高水福祉会、みつわや、社協へ委託） 高齢者見守り業務委託 ひとり暮らし高齢者世帯等へ専用機器（通報機、安否センサー）を設置し、近隣住民の協力を得て、安否確認等を迅速に対応する体制を整える。（委託先：㈱ホームネット安心）
		需用費			7,000		
		役務費			33,000		
		委託料			8,676,000		
		負担金補助及び交付金			485,000		
生活支援体制整備・認知症支援事業	809,000	※負担金補助及び交付金は地域見守り活動補助金				4月～3月	認知症総合支援事業 認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築する。 ○認知症初期集中支援チーム ○オレンジカフェ 市内富倉地区を除く９地区で各1～2回開催 区長会協議会、市報、CATV、防災無線等による周知
		472,000		157,000	180,000		
		報償費			399,000		
		旅費			199,000		
		需用費			67,000		
		役務費			3,000		
		負担金補助及び交付金			141,000		

令和2年度 飯山市地域包括支援センター 事業計画

介護保険特別会計

(単位：円)

事業の名称	事業費	財 源 内 訳				実施期間	事業内容
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
生活支援体制整備・ 認知症支援事業	809,000	472,000		157,000	180,000		在宅医療・介護連携推進事業 地域包括ケアシステムの構築に向け、多職種連携を推進し、効率的・効果的できめ細やかなサービスの提供を実現する。 ○岳北地区、在宅医療を考える会の開催 岳北地区4市村の介護保険、医療、行政等の関係者が在宅医療の推進について協議し推進を図る。 参集範囲 病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、居宅介護事業所 北信保健福祉事務所、岳北4市村自治体関係者
		報償費		399,000			
		旅費		199,000			
		需用費		67,000			
		役務費		3,000			
		負担金補助及び交付金		141,000			
健康増進プログラム 支援事業（国保会計）	(627,000)					4月～3月	i ネット飯山を活用した『健康チャンネル』の放映 ・フリフリグッパ体操 ・転倒予防体操 ・笑いヨガ ・筋力アップ体操 ・楽しくおいしく食べましょう

令和 2 年度 飯山市地域包括支援センター 職員構成

令和 2 年10月23日現在

役 職	職 名	勤務形態	職 種	備 考
所長	同左	常勤・兼務	社会福祉士	民生部保健福祉課長兼務
係長	同左	常勤・専従	社会福祉主事	事業所管理者
職員 1	企画員	常勤・専従	保健師、主任介護支援専門員	
職員 2	副主幹	常勤・専従	保健師	
職員 3	主査	常勤・専従	事務職	休職中
職員 4	主査	常勤・専従	事務職	
職員 5	会計年度 任用職員	常勤・専従	保健師	
職員 6	会計年度 任用職員	常勤・専従	社会福祉士	
職員 7	会計年度 任用職員	常勤・専従	看護師	
職員 8	会計年度 任用職員	常勤・専従	社会福祉士	